

- 問1 1921年から開催されたワシントン会議では、太平洋地域の現状維持を目的とした四力国条約が締結されました。この条約の成立によって、1902年から続いていたものの廃棄が決定した同盟を選びなさい。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
1. 日米安全保障条約 2. 日独伊三国同盟 3. 日英同盟 4. 日露協約
- 問2 吉野作造が提唱した「民本主義」が、当時の日本において広く受け入れられ、大正デモクラシーの発展に貢献した理由として最も適切な説明はどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 軍部の権限を大幅に拡大し、国民の生活をすべて軍事優先の体制に作り替えることを目指したから。 2. 天皇に主権があるという憲法の規定と矛盾しない形で、民意を政治に反映させる理論を構築したから。 3. 労働者による暴力的な革命を肯定し、地主や資本家から土地や財産を没収することを主張したから。 4. 日本独自の伝統的な身分制度を復活させ、貴族院が衆議院に対して絶対的な優位を持つべきだと説いたから
- 問3 第一次世界大戦期、日本の製造業の内部では、従来の繊維工業などの軽工業に加え、新たな部門の割合が急速に高まりました。これは、大戦の影響でヨーロッパからの薬品や機械の輸入が途絶えたことによる国産化の進展や、造船業の活発化が背景にあります。このように、大戦景気を機に発展した、金属・機械・化学などの工業部門を総称して何といいますか。 (2021年 愛媛県公立入試 類似)
1. 重化学工業 2. 精密機械工業 3. 伝統工業 4. 先端技術産業
- 問4 1915年、日本が中国の袁世凱政府に対して突きつけた「二十一か条の要求」が出された当時の国際的な背景として最も適切なものはどれか。 (2023年 島根県公立入試 類似)
1. 世界恐慌の影響で各国の経済が混乱し、日本が資源確保のために満州事変を引き起こした直後であった。 2. 第二次世界大戦においてドイツと同盟を結んだ日本が、アジアにおけるドイツの領土を保護しようとした。 3. 第一次世界大戦が勃発し、欧米列強がヨーロッパでの戦いに没頭してアジアへの関心が薄れていた。 4. 日露戦争の勝利により、日本が満州におけるロシアの権益をすべて継承した直後であった。
- 問5 大正時代の政治状況において、原敬が内閣を組織した当時の背景として正しいものはどれですか。当時の衆議院の状況や制度に触れたものを選びなさい。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
1. 大日本帝国憲法の改正により、衆議院の第一党の党首が必ず首相にならなければならないという規定が新たに設けられた。 2. 日露戦争の講和条約に対する国民の不満が高まったことを受け、藩閥政治を支持する勢力が議会の第一党となった。 3. 普通選挙法が施行された直後であり、納税額に関わらず全ての成人男性が投票した結果、原敬が率いる政党が勝利した。 4. 衆議院議員の所属政党別の割合において、立憲政友会が4割を超えて第一党となっており、議会の多数派を背景とした政権運営が可能であった。
- 問6 1918年、富山県の漁村の女性たちが米の県外への積み出しを阻止しようとした行動をきっかけに、全国的な抗議行動へと発展した「米騒動」が起こった直接的な背景として最も適切な説明を選んでください。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
1. シベリア出兵を見越した商人たちが米を買い占めたことで、米価が急騰し生活が困窮したため。 2. ノルマントン号事件によって不平等条約への不満が高まり、国民が政府に対して抗議を行ったため。 3. 政府が農地改革を強行したことで、土地を失った地主たちが小作農を巻き込んで暴動を起こしたため。 4. 第一次世界大戦の影響で海外からの米の輸入が完全に途絶え、国内の米が物理的に底を突いたため。
- 問7 第一次世界大戦の敗戦後、1919年にドイツで制定されたワイマール憲法について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 岐阜県公立入試 類似)
1. 日本において、大日本帝国憲法に代わって主権在民や平和主義を掲げて制定された。 2. フランス革命の際に発表され、自由・平等や私有財産の不可侵などの市民の権利を宣言した。 3. 第二次世界大戦後の国際連合において、人権保障の国際的な基準として採択された。 4. 国民が国に対して人間らしい生活の保障を求める権利である生存権を、世界で初めて認めた。
- 問8 大正時代から昭和初期にかけて、都市部を中心に映画や蓄音機、安価な出版物などが広まり、多くの人々が享受した新しい文化の形態を何と呼びますか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
1. 大衆文化 2. 国風文化 3. 化政文化 4. 元禄文化
- 問9 第一次世界大戦後のドイツについて、ベルサイユ条約の内容とその影響を説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2020年 香川県公立入試 類似)
1. 膨大な賠償金の支払いや、すべての植民地の放棄を義務付けられ、厳しい制裁を受けた。 2. ドイツの提案により国際連盟が設立され、敗戦直後から常任理事国として参加した。 3. 軍備制限は課されず、周辺諸国との対抗のために海軍の大幅な増強が認められた。 4. 速やかな国際社会への復帰を促すため、賠償金の支払いはすべて免除された。
- 問10 国家の全資源を戦争に投入する「総力戦」となった第一次世界大戦は、世界に甚大な被害をもたらしました。この大戦後の国際情勢や各国の動向について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 秋田県公立入試 類似)
1. 世界平和の維持と国際協力を目的として国際連盟が発足し、敗戦後のドイツでは生存権を認める民主的なワイマール憲法が制定された。 2. 冷戦の終結を受けて、二度と大規模な戦争を起こさないために国際連合が発足し、ドイツでは東西の壁が取り壊された。 3. アメリカの独立宣言の影響を受けて国際的な平和組織が作られ、アフリカではこの時期にすべての植民地が独立を果たした。 4. ロシア革命の影響により、日本は大戦中に不平等条約の改正をすべて完了させたため、国際連盟への加盟を辞退した。
- 問11 孫文が革命運動を指導する際に掲げた基本理念であり、「民族の独立」「民主制の実現」「国民生活の安定」を柱とした考え方を何と呼ぶか。 (2018年 京都府公立入試 類似)
1. 独立宣言 2. 三民主義 3. 五箇条の御誓文 4. 社会主義
- 問12 大正時代、女性の社会的地位の向上を目指す運動が盛んになりました。1911年に文学結社「青鞥社」を設立し、雑誌『青鞥』の創刊号において「元始、太陽は女性であった」という言葉を記して女性の解放を訴えた人物は誰ですか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
1. 与謝野晶子 2. 市川房枝 3. 平塚らいてう 4. 津田梅子
- 問13 1917年のロシア革命を受け、日本政府が決定したシベリア出兵は、当時の日本国内の社会・経済に大きな影響を与えました。この出来事をきっかけとして発生し、寺内正毅内閣が退陣する原因となった事象を選んでください。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 地租改正反対一揆 2. 足尾銅山鉍毒事件 3. 米騒動 4. 日比谷焼打ち事件

答え合わせ・解説

問1	答え 3 日英同盟	ワシントン会議において、太平洋の島々に関する現状維持を定めた四力国条約が結ばれたことで、それまで日本の外交の柱であった日英同盟は役割を終えたとして廃棄されることになりました。これにより、日本はアメリカやイギリスとの協調を重視する外交へと転換を迫られました。
問2	答え 2 天皇に主権があるという憲法の規定と矛盾しない形で、民意を政治に反映させる理論を構築したから。	当時の大日本帝国憲法では、統治権は天皇が総攬（そうらん）するものとされていました。吉野作造は、主権の所在という法的な問題を棚上げし、政治を「誰のために行うか（民衆のため）」「誰の意見で行うか（民衆の意見）」という運用のあり方に焦点を当てました。この現実的なアプローチが、憲法改正を伴わずに民主的な政治改革を目指す当時の知識人や民衆に支持され、政党内閣の成立へとつながる社会的潮流を生み出しました。
問3	答え 1 重化学工業	第一次世界大戦前までの日本の工業は、富岡製糸場に代表されるような製糸業や綿織物業などの軽工業が中心でした。しかし、大戦によって船舶の需要が増え、さらにそれまでドイツなどから輸入していた化学製品の自給が必要になったことで、鉄鋼・造船・化学・電力といった重化学工業が大きく発展し、産業の高度化が進みました。
問4	答え 3 第一次世界大戦が勃発し、欧米列強がヨーロッパでの戦いに没頭してアジアへの関心が薄れていた。	第一次世界大戦中、欧州諸国がアジアに目を向ける余裕がない状況を利用し、日本は中国における勢力拡大を図りました。日本は日英同盟を理由に参戦し、当時ドイツの拠点があった中国の山東省などを攻略した上で、これらの権益を日本に譲るよう中国政府に要求しました。これが「二十一か条の要求」であり、のちに五・四運動などの激しい反日運動を招く原因となりました。
問5	答え 4 衆議院議員の所属政党別の割合において、立憲政友会が4割を超えて第一党となっており、議会の多数派を背景とした政権運営が可能であった。	原敬内閣の成立時、衆議院では立憲政友会が約43%の議席を占める第一党となっていました。このように、国民の選挙によって選ばれた議員が多数派を占める政党が政権を担当する仕組みを「政党政治」と呼び、大正デモクラシーを象徴する出来事となりました。なお、普通選挙法が成立するのは1925年であり、原敬の時代はまだ高額納税者のみに選挙権が与えられていた点に注意が必要です。
問6	答え 1 シベリア出兵を見越した商人たちが米を買い占めたことで、米価が急騰し生活が困窮したため。	ロシア革命に干渉するためのシベリア出兵が決定されると、軍用米の需要が高まることを見越した商人たちが米の買い占めや売り惜しみを行いました。これにより米価が急激に上昇し、生活が苦しくなった人々の不満が爆発して米騒動へとつながりました。この騒動の結果、当時の寺内正毅内閣は退陣に追い込まれました。
問7	答え 4 国民が国に対して人間らしい生活の保障を求める権利である生存権を、世界で初めて認めた。	ワイマール憲法は、資本主義の発展に伴って生じた貧困などの社会問題を解決するため、国家が積極的に国民の生活に介入し、その生存を保障するという「社会権（生存権）」の考え方を世界に先駆けて取り入れました。他の選択肢にあるフランス人権宣言や世界人権宣言、日本国憲法とは成立時期や背景が異なります。
問8	答え 1 大衆文化	第一次世界大戦後の都市化と教育の普及により、一般の市民が文化の担い手となりました。映画やラジオ、1冊1円の「円本」と呼ばれる全集などが普及し、階層を問わず多くの人々が共通の娯楽を楽しむ「大衆文化」が形成されました。元禄文化や化政文化は江戸時代の文化であり、国風文化は平安時代の貴族中心の文化を指します。
問9	答え 1 膨大な賠償金の支払いや、すべての植民地の放棄を義務付けられ、厳しい制裁を受けた。	1919年に調印されたベルサイユ条約は、敗戦国であるドイツに対して極めて厳しい内容であった。領土の一部割譲、すべての植民地の放棄、軍備の大幅な制限に加え、当時のドイツの支払い能力を大きく上回る膨大な賠償金が課された。これが後のドイツ国内の経済混乱やナチスの台頭を招く要因の一つとなった。
問10	答え 1 世界平和の維持と国際協力を目的として国際連盟が発足し、敗戦後のドイツでは生存権を認める民主的なワイマール憲法が制定された。	第一次世界大戦の惨禍を反省し、1920年に史上初の国際平和維持組織である国際連盟が発足しました。また、ドイツでは1919年にワイマール憲法が制定され、当時の世界で最も民主的とされる内容（男女普通選挙や社会権の規定など）が盛り込まれました。アメリカの独立やアフリカの植民地化開始は大正時代よりも前の出来事であり、国際連合の設立や冷戦は第二次世界大戦後の出来事です。
問11	答え 2 三民主義	孫文は、満洲族による支配（清）から脱して主権を取り戻す「民族」、国民が主権を持つ政治体制を築く「民権」、国民の経済的生活を安定させ貧富の差をなくす「民生」の3つを統合した「三民主義」を唱えました。これが中華民国樹立における精神的な柱となりました。
問12	答え 3 平塚らいてう	大正デモクラシーの時期には、民主主義の広まりとともに女性や労働者の権利を求める社会運動が活発化しました。この人物は、女性自身の手による文芸雑誌『青鞥』を通じて、封建的な家族制度や社会的差別からの解放を呼びかけ、日本の女性解放運動の先駆けとなりました。後に市川房枝らと新婦人協会を設立するなど、政治的な権利獲得にも尽力しています。
問13	答え 3 米騒動	シベリア出兵が決定されると、戦地での食糧需要を見込んだ商人たちが米を買い占めたため、米の価格が急騰しました。これに苦しんだ富山県の主婦たちが米の廉売を求めて立ち上がった行動が全国に広がり、「米騒動」となりました。政府はこの騒動を軍隊で鎮圧しましたが、国民の強い批判を浴び、当時の寺内正毅内閣は総辞職に追い込まれました。